

## 事業名：「大学教育・学生支援推進事業」（学生支援推進プログラム）

### 取組名称：総合的学士力養成に向けた実践教育の改善

#### 取組の概要

本学では情報ビジネス学部設立時より社会人として必須の経営学と情報学の基礎力養成及び外部と連携した様々な実践的課題に取り組みせることで社会に貢献できる人材養成を行ってきた。

本取組では本学教育プログラムのさらなる充実を図るため、これまでの教育プログラムに欠けていた汎用的技能及び態度・志向性の養成を加えた教育プログラムへの改善を目指す。具体的には改善に向けた現状把握のための評価指標開発に取り組む。この指標は学力指標ではなく、社会人の基礎的な力に代表される科目横断的な指標作りを目指す。この結果を教育プログラムにフィードバックし、その改善を図ることで、本学が取り組んできた知識・理解及び実践教育による総合的な学習経験と創造的思考力強化に加え、汎用的技能及び態度・志向性を高める教育プログラム、すなわち総合的学士力を高める教育プログラムへの改善を目指す。共通指標による教員相互の教育力向上も期待できる。

#### 補助事業の目的・必要性

本補助事業は、「基礎・専門知識」と社会人基礎力に代表される「社会で求められる力」を総合的に養成する教育プログラムの展開を図ることにより、学生の総合的学士力を養成し、学生の社会での就業支援を行うことを目的とする。そのために、学士の要件にある学問の修得だけでなく、組織の中で求められるコミュニケーション力、発表力、意見形成力を養成できるように、これまで本学で行われてきた様々な教育プログラムを改善するとともに、それらの教育プログラムを有機的に連携し、教育効果を向上できる体制を確立する。

2008年12月中央教育審議会答申では、学士力が「知識・理解」「汎用的技能（コミュニケーションスキル、数量的スキル、問題解決能力等）」「態度・志向性（自己管理力、チームワーク、倫理観、社会的責任等）」「総合的な学習経験と創造的思考力」と定められた。本学では、これまで、「知識・理解」及び実践教育による「総合的な学習経験と創造的思考力」の養成を目標に教育プログラムを展開してきた。今回の補助事業では本学教育プログラムにおける「汎用的技能」「態度・志向性」の強化を図る。特に社会人の基礎的な力に関わる「コミュニケーション力」「発表力」「意見形成力」の養成に向け、教育プログラムの改善を図るとともに、教育プログラムと就業能力に関する分析を行い、その後、汎用的技能や態度志向性の評価指標開発に取り組む。学内人材だけではなく、地域企業等の外部人材を交え、評価についての検討も実施する。

#### 本年度の取組

本補助事業の本年度の目的は、上記の総合的学士力養成によって学生の就業力向上を達

成するために、これまで展開してきた教育プログラムの改善や基礎学力修得のための学習支援制度の確立、汎用的技能や態度・志向性に関する評価指標の検討を行うことである。また、展開した事業の結果を教員間で共有するためのFDフォーラムの開催を行い、学生の総合的学士力の養成と就業支援という事業目標に照らして、個々の事業の結果についての考察や総合的教育効果について総括を行い、次年度の教育プログラムの改善にも取り組むこととする。

### 補助事業の内容

本年度の補助事業の目的を達成するため、①教育プログラムの改善と新事業の展開、②FD活動、③就職支援、④情報発信活動を行う。それぞれの内容は以下のとおりである。

①教育プログラムの改善と新事業の展開においては、キャリア教育関連科目や1年生から4年生に配置した入門・基礎ゼミナール、専門ゼミナールなどの各科目において、これまでの知識教育に加えて学生が主体的に取り組める場をつくり、コミュニケーション力、発表力、意見形成力等を養成できるような改善を行う。また、基礎学力の修得のためのサポート窓口を設置し、学習支援を新たに開始するとともに、実践教育（インターンシップ、実験店舗運営、ビジネスプランコンテストへの参加）を展開し、学生の総合的学士力養成の充実を図り、学生の就職支援につなげる。

②FD活動については、従来から実施している授業評価アンケート及び相互授業参観の実施に加えて、コミュニケーション力、発表力、意見形成力に関する取組を重点的に検討・考察することにより、教員の教育力向上を図る。また教育プログラムの改善における各教員の取組を共有するとともに、他大学で行われている教育についての視察を行う。定量的データによる評価については、これまでの就職に関するデータを分析し、現状を把握するとともに、社会人基礎力にかかる評価指標の開発に取り組む。

③本学学生の就職活動体験集等の作成及び適性検査や職業人による講演を実施し、学生の就職支援を積極的に行う。

④本取組について、WEBサイトの公開、報告書による情報発信及びフォーラムの開催により、本プログラムの取組についての公表・普及に取り組む。

これらを通じて、採択された取組をさらに充実・発展させ、これまでの知識教育に加え、学生のコミュニケーション力、発表力、意見形成力を養成することにより、学生個人の総合的学士力を高め、それにより学生の社会での就業を支援することが、本補助事業の内容である。